

【活動名】

with コロナでのスポーツレジャーによる響灘の魅力発信
～楽しみながらできる実践活動による健康促進と生物多様性の保全～

【団体名】 響灘ビオトープ共同事業体**【団体概要】**

- ① 設立目的: 響灘ビオトープの効果的な管理、運営を共同連帯して営む
- ② 設立年月日: 平成 30 年 9 月 20 日

【活動実績】

希少種の生息する施設の保全を図りつつ、市民と自然とのふれあいを通じて、生物多様性などの自然環境を学ぶ施設である響灘ビオトープの指定管理者に指定され、平成 31 年 4 月より管理運営を開始。

【活動内容】

① 活動目的

響灘地区でのノルディックウォーキング(a)や響灘ビオトープでのカヌー(b)など、普段はあまりできないスポーツレジャーの場を創出し、身近な海辺や水辺の自然環境にふれられる機会を提供する。

活動を通じて、市民の健康増進を促進し、身近な自然環境を改めて認識し、生物多様性の保全につなげ、北九州市の港や海辺の魅力を共有・普及する。また、withコロナで実施できる事業のモデルを目指す。

② 活動内容

a. ノルディックウォーキングによる響灘散策

活動実施日	2022 年 1 月 30 日、2 月 11 日
実施場所	響灘ビオトープおよび周辺
参加人数	5 人(定員 5 人)
活動内容	・趣旨、ノルディックウォーキングによる効果説明 ・準備運動、ポールの使い方基礎練習 ・ノルディックウォーキングによる響灘地区散策(約 3km)

b. カヌーで水辺の生き物観察

活動実施日	2021 年 7 月 17 日、10 月 16 日
実施場所	響灘ビオトープ内の一池
参加人数	8 人(教育、カヌー、観光、報道関係者を対象としたモニタリング)
活動内容	・ビオトープ園内の池において、カヌーに乗って水辺の生き物観察をする一連のプログラム体験

③ 活動成果

- ・自然や環境とは関連なさそうに見えるスポーツやレジャーとコラボさせることにより、これまで自然や環境にあまり関心のなかった層へアプローチすることができた。
- ・ノルディックウォーキングは、初めて響灘ビオトープに訪れる方も多く、来場機会創出という目的は達することができ、アンケートでも他のコースも歩いてみたいなどリピート来園が期待できると感じた。

- ・カヌーにおいては、歩いて廻る風景と異なり、水辺の近い視点はより自然環境を間近に感じることができ、カヌーという新鮮さも手伝い、本格導入を望む声が多く聞かれた。

【今後の活動予定・団体のPR】

- ・生物多様性の保全に関する取組みは、専門家や行政だけではなく、全ての市民や様々な機関が協働して推進する必要がある。
- ・直接的に生物を愛護・保護する取組みだけではなく、家族や仲間と楽しみながらできる取組みにより間接的に保全につなげることができる。
- ・響灘ビオトープや市内の自然系、公園系施設のイベントに参加したり、自宅や職場の近くの身近な自然環境にふれたり、気軽にかつ続けてできることを考えてもらいたい。
- ・カヌーやノルディックウォーキングの募集

【連絡先・ホームページアドレス・SNS】

響灘ビオトープ TEL:093-751-2023

ホームページ

Twitter

YouTube チャンネル

